

知っていますか？ 子どもの携帯電話！



～ 携帯電話のフィルタリングについて ～

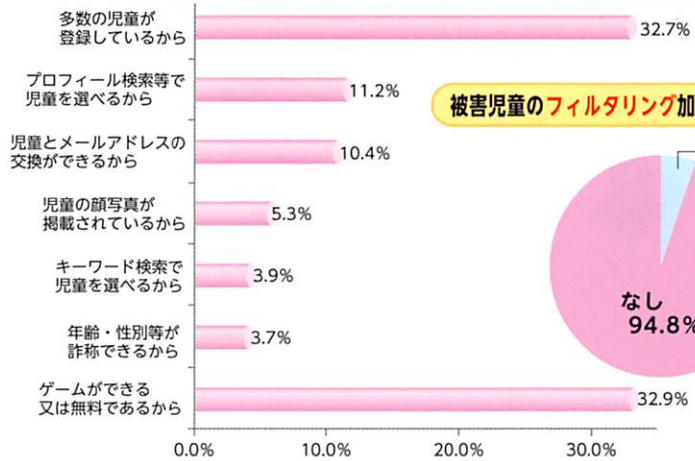
1 はじめに

携帯電話は、家族・友達との連絡手段として利用するほか、インターネットから必要な情報を入手するツールとして、子どもたちにとって必要不可欠なものとなっています。

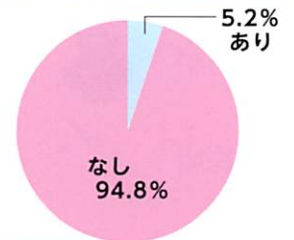
そのような状況の中、子どもたちが携帯電話から『SNS』、『ゲームサイト』、『掲示板』等にアクセスして、悪意のある人と連絡を取ってしまったために、事件やトラブルに巻き込まれるケースが増えています。



被疑者がコミュニティサイトを選んだ理由【全国】



被害児童のフィルタリング加入状況【全国】



平成 27 年 コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査 (警察庁)

2 フィルタリングサービスとは

未成年者に見せたくない有害サイトを携帯電話から閲覧できないようにするサービスのことで、**携帯電話・PHS 会社が無料で提供しており**、大きく分けて『ホワイトリスト方式』と『ブラックリスト方式』の2種類があります。

○ホワイトリスト方式とは

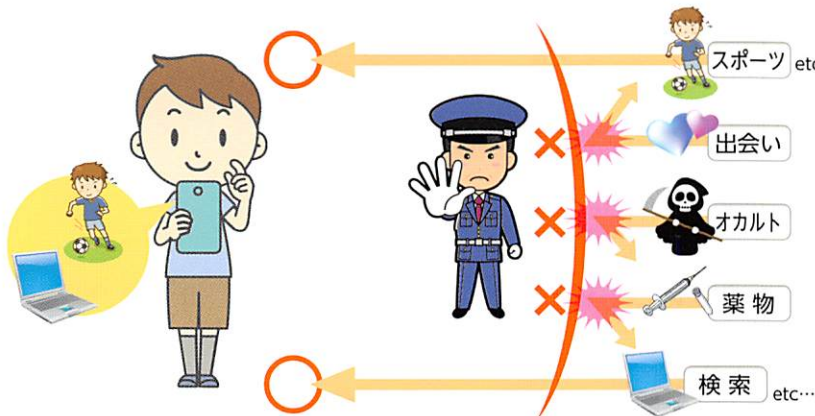
携帯電話会社が審査した無害なサイトだけの閲覧を許可して、それ以外のサイトへのアクセスを遮断します。

※有害サイトにアクセスできる可能性は極めて低いですが、閲覧できるサイトの数が少ないことが特徴。

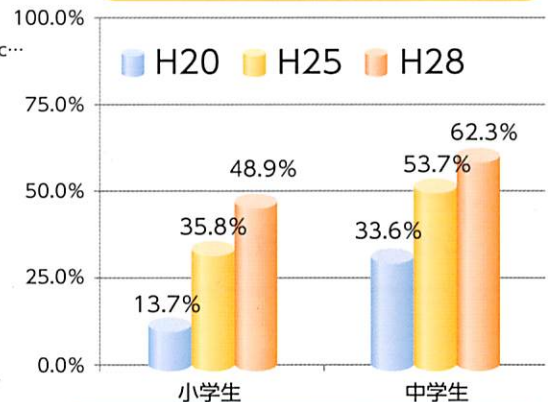
○ブラックリスト方式とは

有害サイト審査会社が作成したブラックリストに登録されているサイトを遮断して、それ以外のサイトへのアクセスを許可します。

※ホワイトリスト方式に比べ閲覧できるサイト数は多くなるが、ブラックリストに登録されるまでの間は、有害サイトへアクセスできてしまうことが特徴。



小学生の携帯電話等の所持率の推移



携帯電話等に関するアンケート結果 (沖縄県教育庁)

3 スマートフォンは特に注意が必要です！

最近、多くの人々が利用しているスマートフォンは、まるで小型のパソコンと言えるほど、多機能かつ高性能であり、大人だけでなく子どもたちの利用も増えてきました。

その反面、スマートフォンを狙ったコンピュータウイルスが世界的に蔓延しており、そのウイルスに感染してしまうと情報漏えいなどの被害を引き起こしてしまうため、**スマートフォンのセキュリティ対策は必須**です。

また、スマートフォンのWi-Fi接続機能（無線LAN接続機能）を利用すると、自宅や会社などの無線LANを介してインターネットを利用することができますが、その際には多くの場合で**携帯電話回線用のフィルタリング機能が働かず、子どもたちが有害サイトを閲覧できる可能性があるため、フィルタリングアプリ等を導入する必要があります。**

※フィルタリングやセキュリティ対策の詳細については、お近くの携帯電話ショップへお問い合わせ下さい。

携帯電話回線利用時



Wi-Fi（無線LAN）利用時



4 おわりに

フィルタリングサービスは万能ではないため、すべての有害サイトを遮断することはできません。

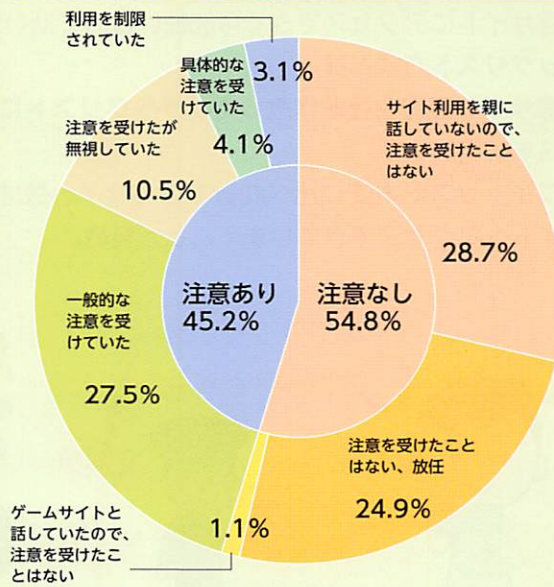
大切なことは、保護者の方がインターネット利用における危険性やマナーなどを把握した上で、その内容を子どもたちに正しく理解させ、子どもたちが自分自身で判断できるように導く必要があります。

その一つの手段として、『親子で携帯電話利用時のルールを作る』ことは効果的です。

親子でのルール作りのポイント

- 親子で話し合って決める
 - ・一方的に押しつけないように注意
- 定期的にルールを見直す
 - ・子どもの発達に応じたルール作成
- ルールの変更を勝手に行わない
 - ・一方的なルールの変更は逆効果
- ルールを破った場合はペナルティーを与える
 - ・厳しすぎると逆効果になるので注意
 - ・ペナルティーを与えた後は親子で話し合い、ルール改正を検討

保護者による携帯電話利用に関する指導状況【全国】



平成 27 年 コミュニティサイトに起因する児童被害の事犯に係る調査（警察庁）

※【参考】フィルタリング情報ページ 一般社団法人電気通信事業者協会
アドレス <http://www.tca.or.jp/mobile/filtering.html>